

沖縄意見広告報告集会

6.15

6月9日(日)朝刊に掲載
されました

琉球新報 沖縄タイムス 毎日新聞
東京新聞の4紙に掲載。ご覧下さい。



“オスプレイ問題”は沖縄だけの問題ではありません。この列島に生きる者すべての命と暮らしを危険にさらす問題です。オスプレイの追加配備、沖縄の基地固定化、そして九条改憲…着々と打たれる安倍政権の「戦争する国」への布石。いまこそ、その根幹ともいえる「日米安保条約」を見直すべきときではないでしょうか。

6月15日(土) 午後6時

沖縄意見広告報告集会
連合会館2階大ホール

資料代800円

講演「日米安保は沖縄を「植民地」とする犠牲のシステム」(仮)

高橋哲哉 (哲学者)

発言落合恵子 (作家 予定)

山内徳信 (意見広告代表世話人・参議院議員)

安次富浩 (沖縄・ヘリ基地反対協議会)

特別報告(ノー・オスプレイ全国キャラバン報告)

「オスプレイNO! 沖縄から日本を変える」(仮)

山シロ博治 (全国キャラバン隊長)

主催: 第四期沖縄意見広告運動

連絡先: 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル301 協同センター・東京気付

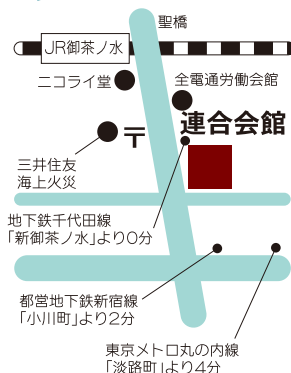
Tel: 03(6382)6537 Fax: 03(6382)6538

mail: info@okinawaiken.org web: http://okinawaiken.org

基地もオスプレイもいらさない!

なくそう日米安保!

沖縄と日本の未来への進路を語ろう



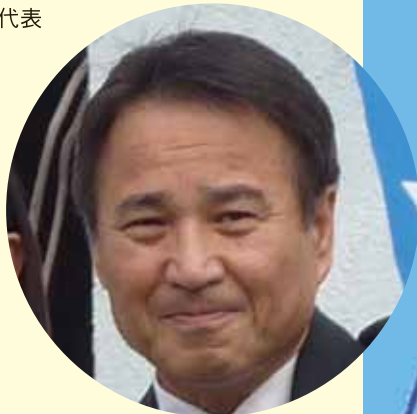
(財)連合会館
東京都千代田区神田駿河台3-2-11
電話: 03(3253)1771(代)

「平和な空」を取り戻そう

沖縄・意見広告運動(第四期)

全国世話人(★印は代表世話人)

- 安次富 浩 名護・ヘリ基地反対協議会共同代表
- 上原 成信 沖縄・一坪反戦地主
- 大野 和興 脱WTO/FTA草の根キャンペーン事務局長、日刊ベリタ代表
- 尾形 憲 法政大学名誉教授
- ★武 建一 連帯労組生コン支部委員長、中小企業組合総合研究所代表
- ★本山 美彦 京都大学名誉教授、「変革のアソシエ」共同代表
- ★山内 徳信 参議院議員
- 伊波 洋一 元宜野湾市長
- 山城 博治 沖縄平和運動センター事務局長
- 花輪 伸一 JUCON(沖縄のための日米市民ネットワーク)
- 服部 良一 前衆議院議員
- 上原 公子 元国立市長
- 吉田 正司 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック
- 大湾 宗則 京都沖縄県人会
- 藤原 好雄 憲法を生かす会・奈良代表委員
- 野平 晋作 ピースポート共同代表
- 生田 あい 本部事務局



やましろう ひろじ
山城博治キャラバン隊長

オスプレイの沖縄配備撤回! 低空飛行訓練中止を求める 全国キャラバン各地で注目!



山城博治 プロフィール

- 1952年 うるま市(旧具志川市)字豊原の農家に生まれる。
- 1968年 前原高校在学時に B52爆撃機の墜落炎上事故をはじめ相次ぐ米兵事件が発生。生徒会長として抗議の先頭に立つ。このときの体験が平和運動の心はずえとなる。
- 1977年 法政大学社会学部卒業。
- 1982年 沖縄県庁入庁(26年間在籍) 駐留軍従業員対策事業、不発弾対策事業、税務などを担当する。
- 2004年 自治労沖縄県本部副委員長、沖縄平和運動センター事務局長、今日にいたる。
- 2006年 辺野古新基地建設、東村高江のヘリパッド建設反対運動など多くの平和・市民団体と連携、県内外に幅広いネットワークをもつ。沖縄の平和運動の象徴的存在。
- 2010年 参議院議員選挙出馬(沖縄選挙区)
- 2012年 オスプレイ配備反対を訴え、普天間基地の全ゲート封鎖実施を主導。

高橋哲哉 プロフィール

- 1956年 福島県に生まれる。
- 1978年 東京大学教養学部教養学科フランス分科卒業
- 1983年 東京大学大学院博士課程満期退学
- 1983年 南山大学講師
- 1986年 東京大学教養学部専任講師
- 1987年 総合文化研究科助教授
- 2003年 総合文化研究科教授

●東日本キャラバン隊(日本海側ルート)

- 1日目 5月12日(日) 東京を出発→富士見町→松本駅前→上田駅前→長野駅前→須坂駅前→中野駅前→飯山駅前
- 2日目 5月13日(月) 上越市、直江津駅前街宣→柏崎市、長岡市→新潟市に申し入れと三越前での街宣→新発田市→村上市→鶴岡市
- 3日目 5月14日(火) 酒田市→由利本庄市→秋田市への申し入れと駅前での街宣
- 4日目 5月15日(水) 新庄市→東根市→山形市への申し入れ→上市市→東京へ。

以上の宣伝活動の中で、長野、新潟、秋田ではそれぞれ地元の議員さんや市民団体と合流し、県庁への申し入れや、ピラ撒き宣伝にも同行してもらいました。

また、地元紙記者もこれに同行取材し、『新潟日報』5月13日朝刊、『秋田さきがけ新報』5月14日朝刊にキャラバン隊の申し入れが報道されました。

西日本キャラバン隊は全て終了し、東日本ではグリーンルートへのキャラバンを残すのみとなりました。各地でのご支援、ありがとうございました。

●主催: 第四期沖縄意見広告運動

連絡先: 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1
ニューグリーンビル301 協同センター・東京気付

Tel:03(6382)6537 Fax:03(6382)6538

■メールアドレス info@okinawaiken.org

■ホームページ http://okinawaiken.org